



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.
THE Y'S MEN'S CLUB OF NANZAN



- 国際会長主題 「ともに、光の中を歩こう」
- アジア会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」
- 西日本区理事主題 「心身の健康づくりから、クラブの健康へ」
- 中部部長主題 「愛し合い、助け合い、こころはいつも青春」
- クラブ会長主題 「輪を拡げ、明るく、楽しく、元気よく、YMCAと共に」

2017年8月

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

会 長 深尾 俊雄 副 会 長 浅井 昭和 書 記 森本 征夫
会 計 杉山 弘時 直前会長 杉山 弘時 連絡主事 東田 美保



今月の聖句

しかし、必要なことはただひとつだけである。

ルカ 10 : 42

8月例会案内

第一例会

日 時 : 8月10日(木) 17:00~21:00
場 所 : 南山YMCA
発 題 : 「2019-2020 に向けての考察、提案」
深尾 会長
今南山クラブは、2019の中部部長、2020の50周年行事と二つの大きな課題を抱えています。高齢者化したわずか9名のクラブとして何が出来るのか、いまさらながらメンバー増強が本当に可能なのか、中部部長の適任者を探す以前にクラブ存続を考えるべきではとか、せめて50周年まではクラブの存続をと、切実な大きな問題に直面している南山クラブの今後の在り方を考える重要な例会です。今までも何度か話し合ってきましたが、結論に至らずと先送り、先送りをしてきましたが、今回はもうそんなことは言っておられない状況を直視すべきでしょう。中部としても次々期部長を決定しなければならぬ時であり、南山クラブの役割が求められています。この8月例会でなんとか見通しが出せる所まで話し合いたいと思います。深尾会長の発題をお聞きしながら考えましょう。

第二例会

日 時 : 8月17日(木) 17:00~21:00
場 所 : 南山YMCA
協 議 : 1. 第一例会の補足
2. 秋のプログラムの計画、立案
3. その他

7月第一例会報告

日 時 : 7月8日(日) 19:00~21:00
場 所 : 南山YMCA
出 席 : 浅井、荒川、小林、近藤、杉山、都築、東田
ゲスト : 川本YMCA新理事長、小尾(名古屋クラブ)
2017年度総会が南山YMCAにて開催されました。2016年の事業報告、会計報告、各委員会の事業報告等が報告され2016年の総括をし、一年間の成果を確かめ全て了承されました。諸報告の中でYMCAとの結びつきを示すプログラムが目立ちましたが、南山クラブが目指すYMCAのサポートという目標にははずれていないことを確認で来ました。
2017に向けては、8月例会でも話し合う2019、

7月報告	在籍9名	第1例会出席	第2例会出席	メイクアップ	出席率
		8名	8名	0名	100%

2020 に向けての一步を進めるのかどうかが大きく関わる一年になりそうです。年間活動予定は 2016 の大幅変更でなく、2016 を踏襲しより強固な絆を YMCA と結び、しっかりとサポートしていくことが了承されました。農園での YMCA プログラムの充実、保育園、幼稚園等のサポート、さらには YMCA に連なる方々との交流等を考えて行きたいものです。

杉山 2016 会長より深尾 2017 会長への交代式では、川本名古屋 YMCA 新理事長立会いのもとに会長バッジの装着が行われました。



7 月第二例会

日 時：7 月 20 日（木） 19:00～

場 所：コメダコーヒ店

出 席：浅井、荒川、小林、近藤、杉山、都築、深尾、森本

南山幼稚園の修了式の日と重なり YMCA 会館が使用できず場所を変えての例会になりました。協議事項は、8 月例会の詳細案作成、その他の報告事項などでした。一カ月ぶりに森本君が元気な顔を見せ、全員大変ハッピーな気分になりました。もう少しゆっくり静養され今まで通りに元気に参加して頂きたいものです。

1. 9 月第一例会予告

東海クラブとの合同例会

ラ・ヌース アン（大津橋）にて

2. 中部部会に関して

深尾、小林、杉山、都築が参加予定

3. その他

農場は、雑草がやや目立ちますが、もう少し頑張れば秋のプログラムが十分行えます。少しでいいからお手伝いをお願いします。

「我が青春の一ページ」

荒川 文門

教壇を降り丸一年余りこれといったこともせず夏を迎えると年を取ったせいかしきりに若いころ、特に高校時代の一ページが思い出されます。今から 60 年ほど前、高校時代から大学にかけての夏休みは、大体信州信濃大町の鹿島槍のふもとの山寺で過ごしていました。今大町温泉になっている所の側ですが、小熊山と言う山があり木崎湖のほとりの山の中腹の藁ぶきの大名刹の大澤寺という禅寺で、勉強道具、本など持ち込み受験勉強と称して 30 日～40 日間くらい籠っていました。大町から 20 キロくらい離れていて静かな涼しい所でした。現在は愛知学院の研修センターがあります。受験生、大学生、研究者など 7、8 名で暮らしていましたが、お互いに食事の時以外は干渉することはまずなく、本を読んだり勉強したり、山登りをしたり今思えば本当に夢のような時間でした。天気が揃えば爺ヶ岳、鹿島槍、また少し足を延ばして白馬なども自分の庭のように登ることが出来ました。朝早く自分で握り飯を作り出かけるのですが、一日山小屋で泊まれば 1 泊 2 日後立山の大半の山に登れ、それも晴れた日に出かけるのですからあんなすばらしい時は無かったと思います。小谷温泉のお寺で過ごしたこともありましたが、またある一年は美ヶ原の山本小屋でアルバイトをしに出かけたのも楽しい思い出の一つです。黒四ダムも未だ完成に遠い時代で観光客も少なく、今大町温泉を訪れると別世界の感があります。そんな時代に、高校生を一人だけ山寺に行かせてくれた両親には感謝の限りです。

こんな思い出を記して見ましたが、皆さんも是非一度小さな思い出で構いませんのでお書き下さい。これから毎月どなたかに依頼しますのでよろしく。

信濃三澤寺（ウィキペディアより抜粋）

広沢寺 松本市里山辺にある曹洞宗の寺院。

大沢寺 大町市大町堀六日町にある曹洞宗の寺院。仁科盛直が臨済宗寺院として創建。「信州には過ぎた寺あり」といわれた程の大寺であったが、昭和期の火災により山門を除く伽藍全てを焼失した。のち現在の位置に再建。

若沢寺 松本市波田にあった高野山真言宗または天台宗の寺院。